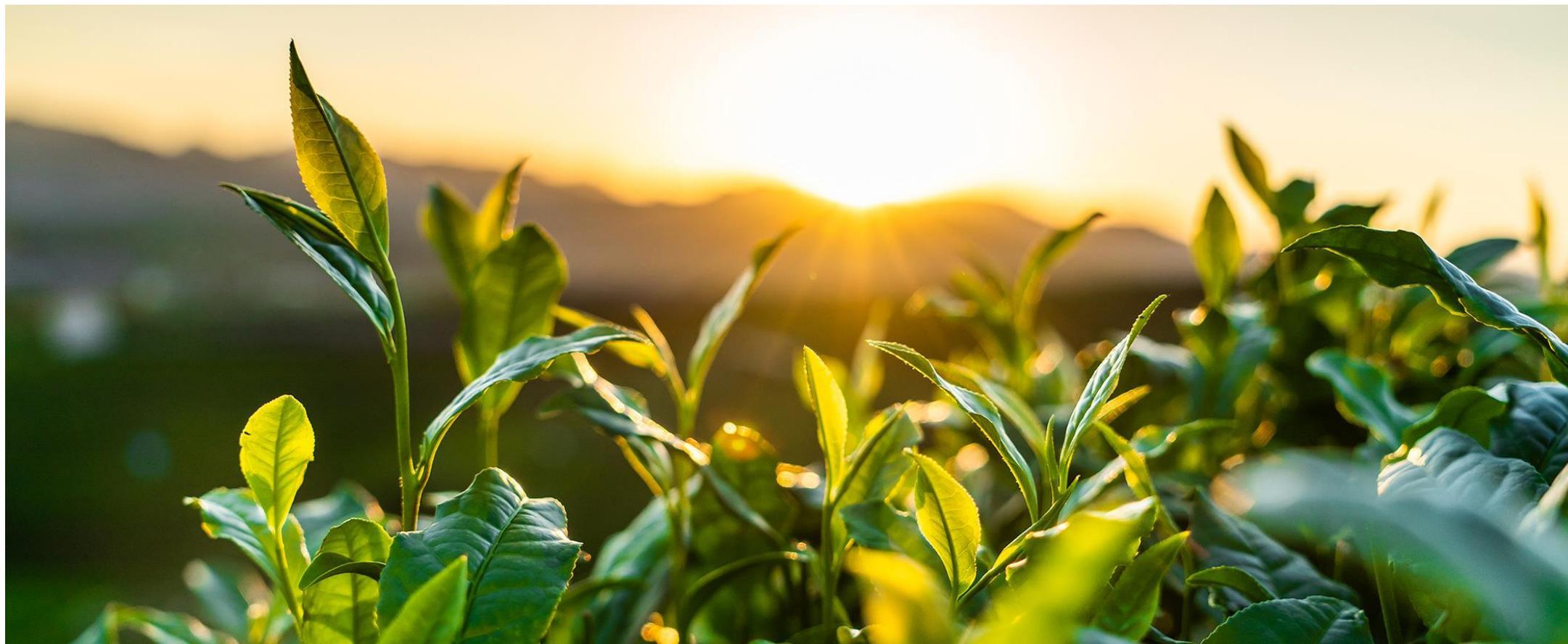


# 決算補足資料(2025年3月期 第1四半期)

2024年8月5日 / 株式会社シグマクス・ホールディングス (証券コード:6088)



# 2025年3月期 第1四半期 決算概況

- 連結売上高59.7億円、経常利益14.5億円。業績予想に対して順調に進捗。
- コンサルティング事業:産業別では運輸、金融、情報通信、商社、小売、製造業を中心とした顧客を支援するプロジェクトが事業を牽引。売上は前年比23%増。
- 投資事業:6月末時点の累計投資残高は評価差額を含め約43億円。

単位:百万円	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	対前年同期 増減率	2025年3月期 連結業績予想	業績予想 進捗率
連結売上高	5,045	5,974	+18%	25,000	24%
(コンサルティング事業)	4,845 (※)	5,968 (※)	+23%		
(投資事業)	232 (※)	47 (※)	▲80%		
経常利益	1,086	1,452	+34%	5,300	27%
(経常利益率)	21.5%	24.3%			
四半期純利益	930	1,254	+35%		
自己資本比率	75%	75%			

※ セグメント間の内部売上高等含む。

# 2025年3月期 第1四半期 連結損益計算書

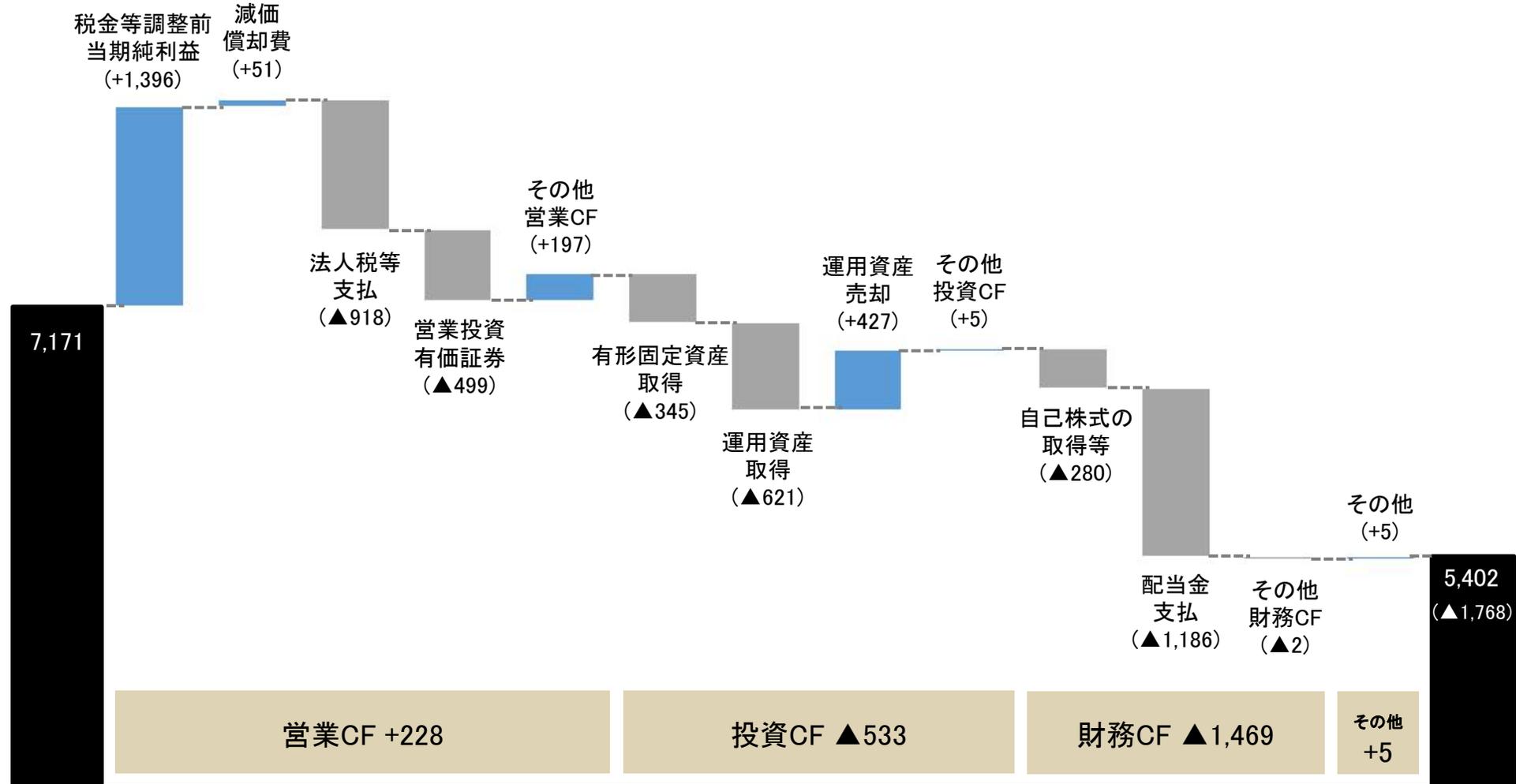
単位:百万円	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前年同期比		主な増減
			増減額	増減率	
売上高	5,045	5,974	+929	+18%	
売上原価	2,545	3,308	+762	+30%	・旺盛な顧客需要に対応した外注費の増加
売上総利益	2,499	2,666	+166	+7%	・売上高の増加
販管費	1,423	1,347	▲75	▲5%	・本社オフィス増床に伴う原状回復費用の戻入れ、採用費の減少
営業利益	1,075	1,318	+242	+23%	
経常利益	1,086	1,452	+366	+34%	・売上高の増加及び投資有価証券売却益による増加
税金等調整前 四半期純利益	1,085	1,396	+311	+29%	
四半期純利益	930	1,254	+324	+35%	
包括利益	774	1,288	+514	+66%	

## 2025年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

単位:百万円	2024年3月期末	2025年3月期 第1四半期末	対前期末	主な増減
流動資産	14,463	13,012	▲1,451	・現金及び預金の減少
現金及び預金	7,171	5,402	▲1,768	
固定資産	3,831	4,575	+744	・本社オフィス増床による建物等の増加 ・投資有価証券の増加
資産合計	18,295	17,588	▲707	
流動負債	3,913	3,796	▲116	・未払法人税等の減少
固定負債	1,188	537	▲651	・株式給付引当金の減少
負債合計	5,102	4,334	▲767	・借入金無し
純資産	13,193	13,254	+60	
自己資本比率	72%	75%	—	

# 連結キャッシュフローの推移

(単位: 百万円)



2025年3月期  
期首

2024年  
6月末

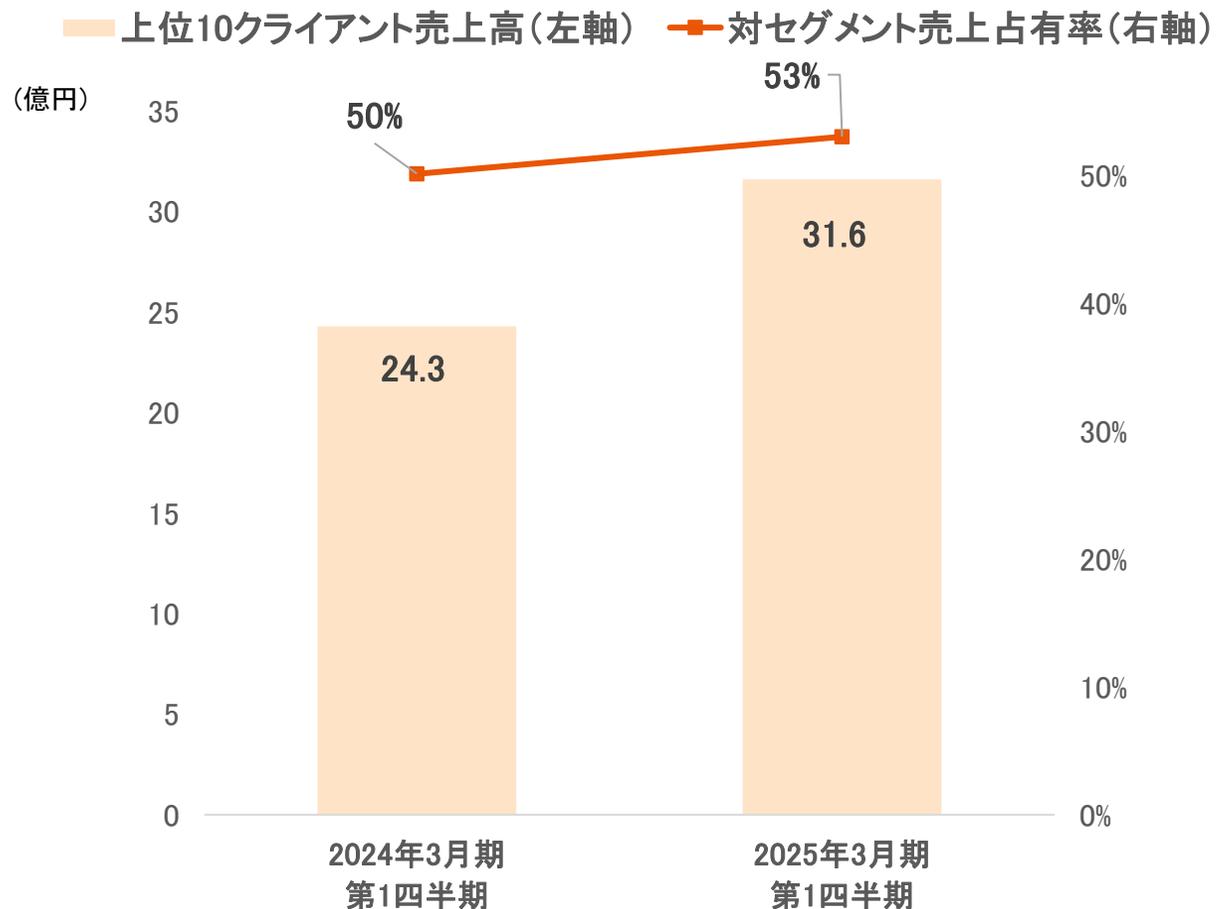
# 2025年3月期 第1四半期 セグメント別業績 概況

単位:百万円	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
連結売上高	5,045	5,974	+929	+18%
（コンサルティング事業）	4,845	5,968	+1,123	+23%
（投資事業）	232	47	▲184	▲80%
（内部取引）	▲33	▲42	▲9	—
セグメント利益	1,543	1,697	+154	+10%
（コンサルティング事業）	1,408	1,735	+327	+23%
（投資事業）	134	▲38	▲172	—
売上高セグメント利益率 <sup>※</sup>	30.4%	28.2%	▲2.2pts	—
（コンサルティング事業）	29.1%	29.1%	+0pt	—
（投資事業）	58.0%	—	—	—

※ 売上高セグメント利益率は売上高にセグメント間の内部売上高等を含んで算出。

## (参考)セグメント情報: コンサルティング事業

- 社内人財の稼働率は計画値を上回って推移し、売上高が大幅に伸長。
- 産業別では運輸、金融、情報通信、商社、小売、製造業を中心とした顧客への基幹システムのSaaS化支援、デジタル・トランスフォーメーション推進支援、新規サービス立上げ支援、各種規制対応支援などのプロジェクトが事業を牽引。



(参考) (株)シグママックスのプロジェクト数、クライアント数、契約あたり売上

	2024年 3月期 第1四半期	2025年 3月期 第1四半期	対前年 同期比
プロジェクト数 *	390	373	▲4%
クライアント数 **	122	112	▲8%
契約あたり売上 (百万円)	12.3	15.8	+29%

全ての数値はSXFを除いて集計しています。

\* プロジェクト数: 連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトを契約単位で集計。

\*\* クライアント数: 連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトのクライアントを法人単位で名寄せして集計。

# 重要業績評価指標 (KPI)

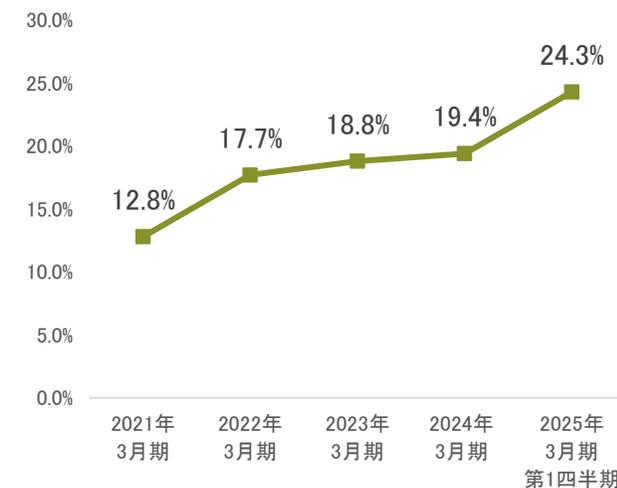
	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	対前年同期比
連結売上高 経常利益率	21.5%	24.3%	+2.8pts

コンサルティング事業		2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	対前年同期比
	コンサルタント数	563	610	+8%
	プロジェクト 満足度(NSI*)	95	99	+4pt

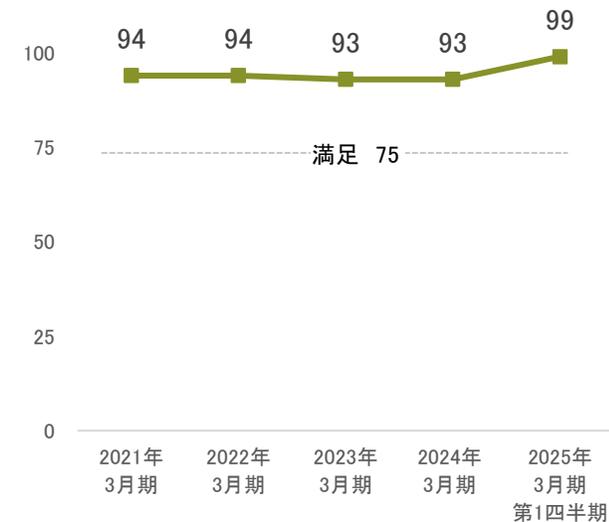
投資事業		2024年3月期	2025年3月期 第1四半期末	増減
	投資残高	約37億円	約43億円	+約6億円

\* NSI(Net Satisfaction Index):プロジェクト満足度評価の各設問五段階評価結果の平均点。クライアントのプロジェクトオーナーにアンケート形式で実施。五段階評価は、5:大満足 100点、4:満足 75点、3:どちらとも言えない 50点、2:不満 25点、1:大不満 0点で配点。

経常利益率推移



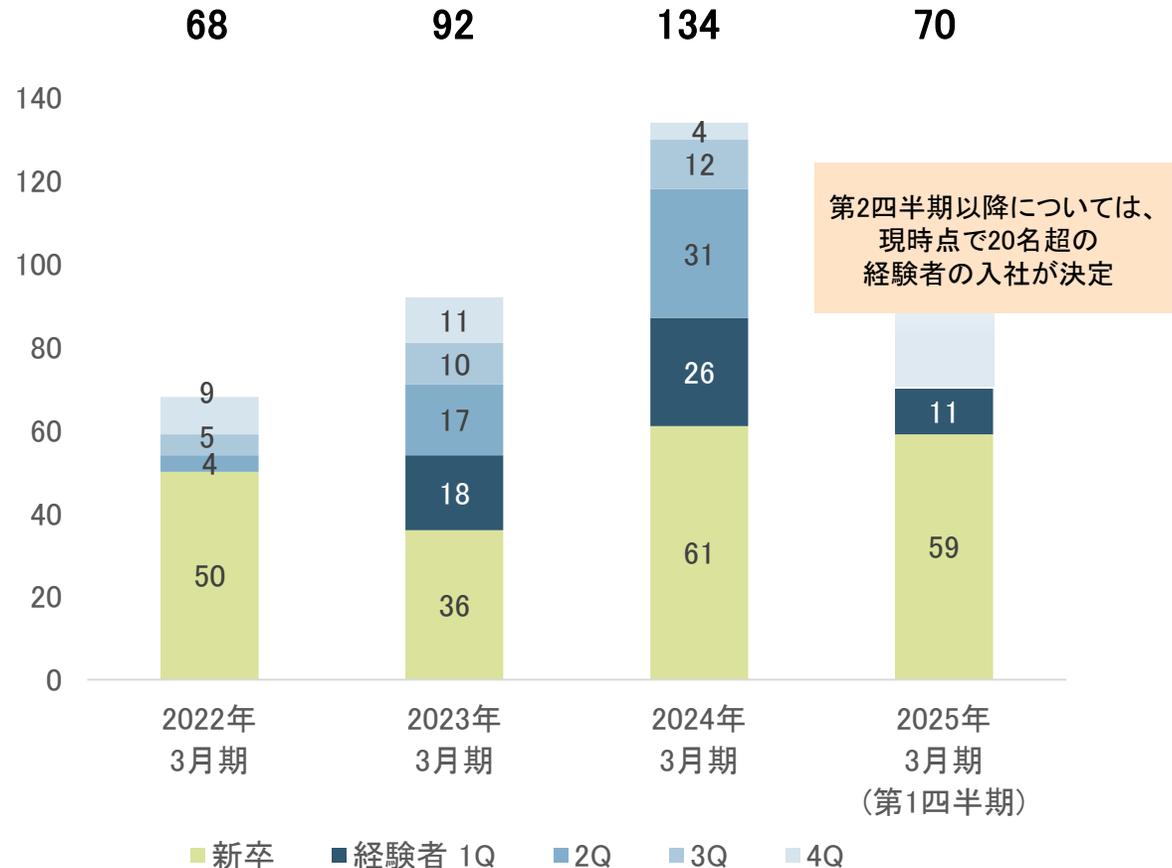
プロジェクト満足度推移



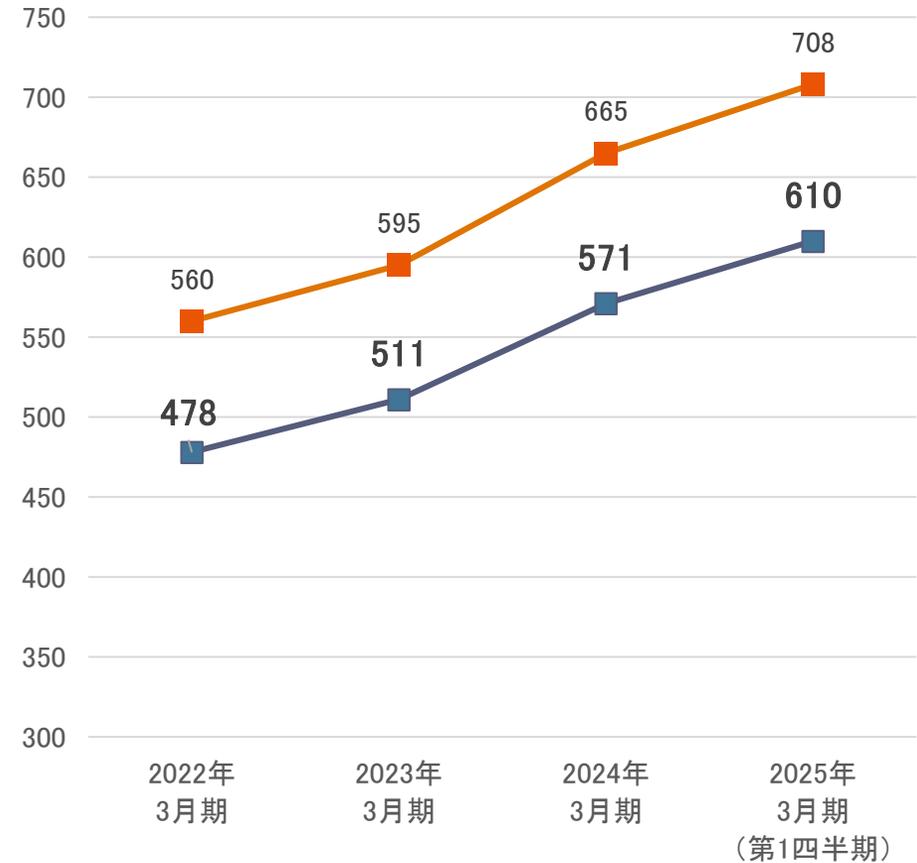
# 採用活動

第1四半期に経験者11名、新卒59名が入社。2025年4月の新卒入社80名程度を目標に採用活動を推進。

年間採用人数(コンサルタント) 単位:人



グループ社員数(■)・コンサルタント数(■) 単位:人



# 「Co-CIOサービス」によるIT組織体制改革・業務改善の支援

SOMPOグループのダイレクト型損害保険会社であるセゾン自動車火災保険株式会社様のIT組織体制改革・業務改善を、シグマクシスが支援。

IT活用が業績に対する大きな影響を持つ同社は、2023年12月、執行役員 システムサービス部長のもと、新たなIT戦略の構想策定とIT部門の改革に着手。IT投資・コストの最適化に加え、IT部門体制の一新、業務改善などを早期に着手した。本改革を通じた同社IT人財の行動変容により、生産性向上に加え、業績に資するIT企画などの高付加価値業務への取り組みが加速している。

シグマクシスは、ITに関する多様な取り組みを包括的に支援する「Co-CIOサービス」を提案し、IT戦略の構想策定から改革の実行までを一貫して支援。引き続き、同社のIT領域のシェルパとして伴走する。



セゾン自動車火災



関連リンク: CIOを包括的に支援する「Co-CIOサービス」<https://www.sigmaxyz.com/sx/ja/business/service/co-cio.html>

# 「共創による雲南市の脱炭素・再生可能エネルギーの推進に関する連携協定」締結 ～エネルギー地産地消・地域経済循環に向け、市民・事業者・行政の共創を通じた事業づくりの検討を開始～

島根県雲南市、株式会社シグマクス、株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー（以下NTT-ME）、株式会社リクロスエクспанション、特定非営利活動法人おっちラボは、2024年6月10日に「共創による雲南市の脱炭素・再生可能エネルギーの推進に関する連携協定」を締結。



## ■協定の目的

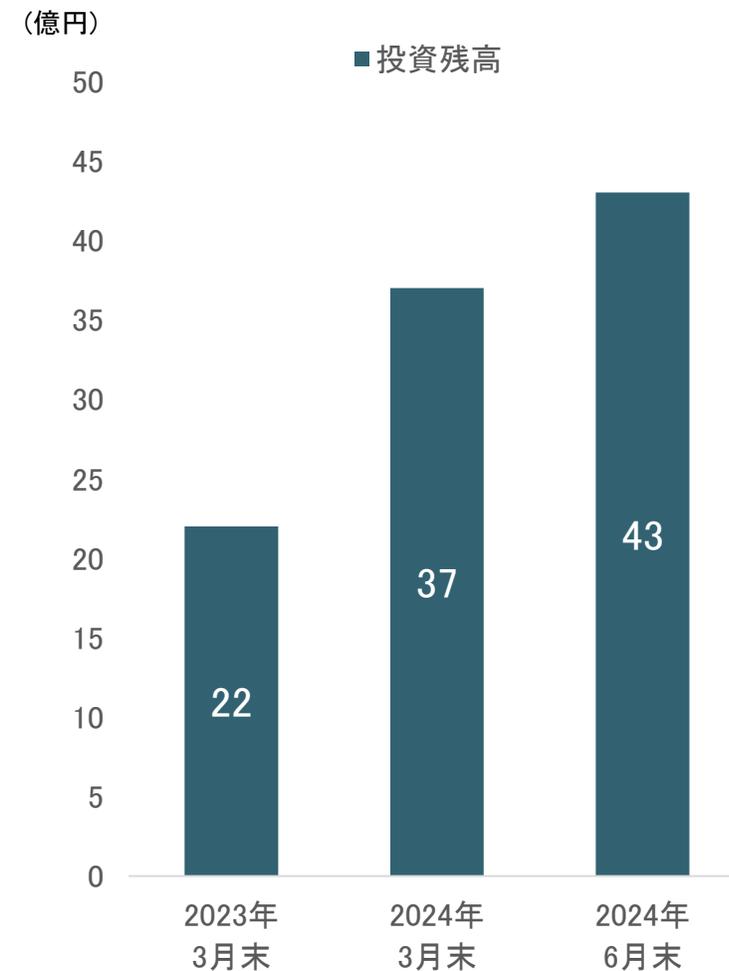
1. 雲南市の脱炭素社会実現計画に掲げる、再生可能エネルギーの推進
2. 1. の実現に向けた事業構想および事業スキームのあるべき姿の取りまとめ
3. 雲南市民や市内事業者等との共創を通じた、脱炭素・再生可能エネルギー推進の土壌づくり

関連リンク: プレスリリース [https://www.sigmaxyz.com/sx/ja/information/release\\_240610.html](https://www.sigmaxyz.com/sx/ja/information/release_240610.html)

## (参考)セグメント情報：投資事業

- 4月にシュッピン株式会社に出資。評価差額を含む投資残高は3月末時点で約43億円に。引き続き社会的な価値共創に資する投資を推進。

出資年	社名
2018	ギリア株式会社
2019	Creww株式会社
	株式会社モンスターラボホールディングス(東証グロース市場 5255)
2022	自然電力株式会社
	株式会社eWeLL(東証グロース市場 5038)
	フォレストエナジー株式会社
	株式会社メンタルヘルステクノロジーズ(東証グロース市場 9218)
	株式会社ドラEVER
2023	GVA TECH株式会社
	株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ
	株式会社ソーシャルインテリア
2024	株式会社ユカリア
	シュッピン株式会社(東証プライム市場 3179)



# 価値共創を支える環境のアップデート

プロフェッショナルの能力開発の推進と組織規模拡大への対応を目的に、ワークプレイスを拡充

## 研修センター新設(2024年3月)

人財の育成・能力開発をより充実させるため、本社オフィス近くにトレーニングセンターを新設。人数規模やトレーニング内容に合ったレイアウトに変えられるフレキシブルな設計とし、新卒・既存社員の学びの場として活用。



## 現本社オフィスを増床(2024年7月)

価値共創の場を進化させるため虎ノ門の本社オフィスを増床。ミーティングに活用できるミニステージやオンライン会議のために設計された会議室、配信スタジオなどを設置。



関連リンク: 人財育成と働く環境 <https://www.sigmaxyz.com/ja/company/hc.html>

# 2025年3月期 連結業績予想

2024年5月29日修正

単位:百万円	2024年3月期 実績	2025年3月期 連結業績予想	対前期実績 増減率	2025年3月期 第1四半期実績	進捗率
売上高	22,410	25,000	+12%	5,974	24%
営業利益	4,232	5,250	+24%	1,318	25%
経常利益	4,338	5,300	+22%	1,452	27%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,232	3,900	+21%	1,254	32%

- 価値共創のための構想提案を実施し、企業のトランスフォーメーション(『3つの変革』)の支援、複数企業間連携による新規事業立ち上げやビジネス機能の共有化支援、資本提携を伴うクライアント企業の成長支援、ベンチャー企業への投資と事業支援などを推進。
- コンサルティング事業:事業成長のために必要なコンサルタント能力(スキル×人数)の拡充を継続。
- 投資事業:エネルギーやヘルスケア分野等における投資およびクライアントとの共同投資を計画。
- 価値創造を支える環境のアップデート:3月に研修センター新設。7月に現本社オフィス増床。

(注)連結業績見通しにおいて、投資事業はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなる可能性があります。現時点で把握可能な情報に基づき業績予想を行っております。

# 配当方針

2024年5月29日修正

- 財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるために必要な内部留保とのバランスを重視する。
- 安定かつ継続的な配当を行う。

	2024年3月期	2025年3月期 (予想)	対前期増減
年間配当金／一株当たり	27円	34円	+7円

(注)上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

## (参考) 2025年度〔2026年3月期〕ありたい姿

- 旺盛な需要に対し、外注活用を増加して対応したことで連結売上高が想定を超えるペースで伸長。その結果、当社グループの中長期の成長イメージ「2026年3月期『ありたい姿』」の連結売上高250億円については1年前倒しで達成する見通し。
- 引き続き、2026年3月期の経常利益70億円に向けて、コンサルティング事業の成長を加速し、投資事業からの利益貢献を目指す。

### (参考) 2025年度〔2026年3月期〕ありたい姿

2022年8月公表

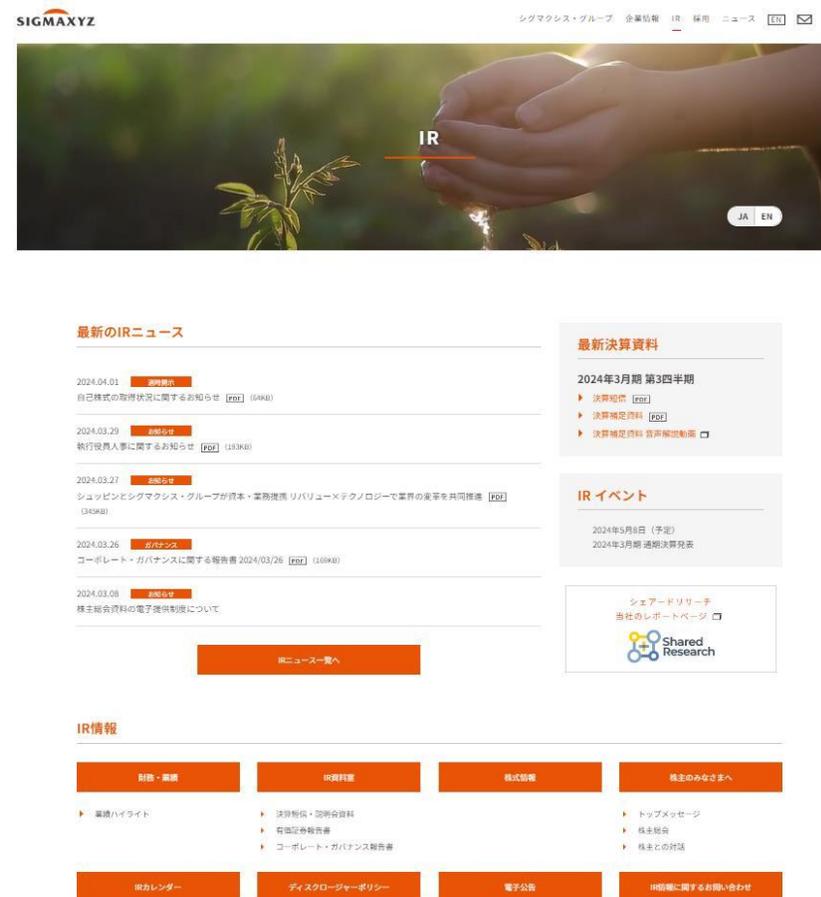
	2026年3月期 ありたい姿	2023年3月期 連結業績予想	年平均成長率 (CAGR)
連結売上高	250 億円	172 億円	13%
経常利益	70 億円	32 億円	30%
利益率	28%	19%	-
人員数	約800 名	約600 名	約10%

- 当社グループは、昨今の変化の激しい環境においては、毎年機動的に戦略を見直し、翌年度事業計画に反映していくことが望ましいと考えているため、中期経営計画を策定しておりません。
- 「ありたい姿」は、当社グループの中長期の成長イメージを株主・投資家の皆さまと共有する目的で、数年ごとに参考情報として公表しています。

# (参考)決算補足資料の音声解説

決算発表当日の18時に、本資料の音声解説を弊社ウェブサイトIRページに掲載いたします。

IR <https://www.sigmaxyz.com/ja/ir.html>



The screenshot displays the SIGMAXYZ IR website. At the top, there is a navigation bar with the company logo and links for 'シグマキッズ・グループ', '企業情報', 'IR', '採用', 'ニュース', and language options 'EN', 'JP', and 'ES'. The main header features a large image of hands holding a plant with the text 'IR' overlaid. Below this, the page is organized into several sections:

- 最新のIRニュース**: A list of recent news items with dates and titles, such as '2024.04.01 決算発表 自己株式の取得状況に関するお知らせ'.
- 最新決算資料**: A section for the latest financial reports, including '2024年3月期 第3四半期' and '決算補足資料 音声解説動画'.
- IR イベント**: Information about upcoming events, such as '2024年5月8日 (予定) 2024年3月期 通期決算発表'.
- IR情報**: A grid of buttons for various IR-related topics like '財務・業績', '投資対話', '株式情報', and '株主のみさまへ'.

## 本資料の取り扱いについて

本資料は、シグマックス・グループの事業および業界動向に加えて、現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまとっています。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社シグマックス・ホールディングスは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて、株式会社シグマックス・ホールディングスによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

URL: [www.sigmaxyz.com](http://www.sigmaxyz.com)

問い合わせ先: [sigmaxyz\\_ir@sigmaxyz.com](mailto:sigmaxyz_ir@sigmaxyz.com)

